組織のストレス状態を正しく把握する
厚生労働省のガイドラインに沿った

ストレスチェックサービス

（個別のニーズに応じた細やかなユーザーサポート）

年間
150,000人
が受検

法定57項目
新基準80項目
対応

Web受検
紙受検
外国語
対応

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

会社概要

会社名	株式会社職業性ストレスチェック実施センター
所在地	〒135-0062　東京都江東区東雲1-9-21-910 東雲キャナルコート9・10階
設立年月日	2016年4月1日
従業員数	24名（2024年4月現在）
代表取締役	森近 光太郎
事業内容	ストレスチェック業務、健診管理業務、労務コンサルティング
運営会社	社会保険労務士法人JCS 代表 森近宗一郎 特定社会保険労務士【登録番号 12020081号】 〒100-6104　東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー4階
関連企業	株式会社アベレック（会計労務コンサルティング） 合同会社アベレック（システム開発・海外展開支援）
グループ代表	森近 宗一郎
サイト	https://www.stress-cc.com/

導入企業（一部抜粋）

※弊社サービスの一部導入含む

YAOKO MARKETPLACE
UD TRUCKS
MIC CORPORATION
ライフ
モノを動かし、ミライをつくる。 UTOC
neocareer

その他 約350社

認定

2024 健康経営優良法人 Health and productivity

健康優良企業
健康優良企業認定番号 協銀第684号

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

導入企業様を完全サポート
弊社サービスの特徴

弊社サービスが選ばれる理由

01 厚生労働省の ガイドラインに沿った実施運用

ストレスチェックの専門機関として
法令準拠の実施運用が可能です

02 専任の担当者に 実施運用をおまかせ可能

企業様のご要望に応じた運用をお任せいただけます
担当者様の負担軽減が可能です

03 人事担当者（企業様）への 集団分析報告会の開催

ストレスチェック用語の解説や数値で判断される状況など、専任の担当者が報告会を実施いたします。

04 制度開始からの豊富な実施実績

ストレスチェック制度の開始以降
様々な事例を蓄積しております
最適な実施プランのご提案が可能です

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

こんなお悩み・課題がありませんか？

組織のストレス要因を
特定したい

従業員のメンタル不調を
事前に予防したい

担当者の業務負担を
軽減したい

離職原因が分からない

そのお悩み・課題の改善に
「SCC ストレスチェックサービス」

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

弊社の専任チームが企業様をサポートし
効果的なストレスチェック活用をご提案いたします

多角的な視点からのリスク分析
過去事例のご提供

産業医・社会保険労務士による
実施のアドバイス

詳細な集団分析レポート
集団分析報告会の開催

組織の課題発見に

実施者（産業医）
実施事務従事者のご提供

受検体制の構築サポート
（受検案内・勧奨等）

お問い合わせ窓口の設置

高ストレス者面談医のご提供
（来院・オンライン対応）

ご担当者様の負担軽減に

ストレスチェックの実施方法など企業様のご要望に応じてカスタマイズが可能です
まずはお問い合わせください

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

「新基準80項目」導入のメリット

ストレスチェック制度が施行され「法定57項目」が主流となっていましたが、
「集団分析」の重要性に注目する企業が増えたことで、現在はこちらが主流になりつつあります。

「法定57項目」と「新基準80項目」の違い

- 主な違いは、ハラスメントや上司のマネジメントなどの項目が追加されていることが挙げられます。
- 「法定57項目」では、仕事内容や人間関係など職場環境のストレス要因によって、受検者がどれだけストレスを感じているのかを中心に測定しているが、個々のストレス要因や度合いは様々です。
- 「新基準80項目」では、職場の状況をより細かく把握することで、改善のための対策へつなげやすくなっている点が大きなメリットとなります。

※「法定57項目」から切り替えた場合でも、共通する分析項目について前年比較が可能です。
また、「高ストレス判定」に影響はなくどちらの場合も同じ基準で判定が行われます。

「法定57項目」と「新基準80項目」の分析項目の比較

法定57項目	対象者リストの作成	新基準80項目
19カテゴリ	分析カテゴリ数	43カテゴリ
仕事の量的負担、仕事のコントロール、上司の支援、同僚の支援　など	主な分析項目	「法定57項目」のすべての分析項目に加え、ワークエンゲージメントやハラスメント、上司のマネジメントなどの人事評価に関する項目、部署レベルのポジティブ要因（長所）を計測できる　など

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

料金体系

ストレスチェック基本プラン

ストレスチェック実施のみの場合、請求費用総額は【基本料金】＋【実施費用×対象人数】となります

	基本料金	実施費用			
		法定57項目 Web受検	新基準80項目 Web受検	法定57項目 マークシート受検	新基準80項目 マークシート受検
SCC ストレスチェック - Basic -	55,000円 税抜価格 50,000円 ＊人数規模によって変動 （下表参照）	660円/名 税抜価格 600円/名	935円/名 税抜価格 850円/名	1,045円/名 税抜価格 950円/名	1,320円/名 税抜価格 1,200円/名

人数規模	基本料金	人数規模	基本料金
～50名	55,000円（税抜価格 50,000円）	501～1,000名	110,000円（税抜価格 100,000円）
51～100名	66,000円（税抜価格 60,000円）	1001～10,000名	220,000円（税抜価格 200,000円）
101～500名	82,500円（税抜価格 75,000円）	10,001名～	330,000円（税抜価格 300,000円）

※企業規模に応じて単価のご相談を承ります。
（例）ストレスチェック対象者20,000名の場合、「実施費用」単価330円/名（税込）の実績あり。

※各実施プランの組み合わせも可能です。詳細はお問い合わせください。

※「マークシート受検時」には、①マークシート納品時、②個人結果票納品時に送料が発生いたします。
納品先の住所地に関わらず、ヤマト運輸 80サイズ（関東-関東）の定価1,230円/個を適用いたします。予めご了承ください。
なお、受検済みマークシートのご返送費用は企業様にてご負担ください。（弊社着払いでの対応は出来兼ねます。）

※「基本プラン」には、簡易版の集団分析報告会（Webのみ、30分/回）が含まれます。
より詳細な報告や質疑応答の対応が必要な場合には「オプションプラン」をご確認ください。

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

追加オプションプラン

	集団分析報告会	
	Web	訪問
	33,000円/h （税抜価格30,000円/h）	55,000円/h （税抜価格50,000円/h）
SCC ストレスチェック - Option -	実施者代行費用（SCセンター産業医を実施者とする場合）	
	実施費用の15%	
	高ストレス者面談	労基報告書 労基署への提出代行
	27,500円/名～ （税抜価格25,000円/名）	5,500円/事業場 （税抜価格5,000円/事業場）
	健康経営指標の測定	企業独自の追加設問
	企業規模、その他サービスご利用状況でご相談 まずはお問い合わせください	10項目まで：220円/名（税抜価格200円/名） 以降10項目追加毎：110円/名（税抜価格100円/名）

※「高ストレス者面談」は、対応エリアや対応医師により費用が変動する場合があります。

※オプションプランは、基本プランに追加するかたちで複数のプランの組み合わせが可能です。
　オプションプラン単独でのご依頼はいただけませんので、予めご了承ください。詳細はお問い合わせください。

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

実施の流れ

実施フローはあくまでも一例です（企業様のご要望に応じてカスタマイズ可能です）

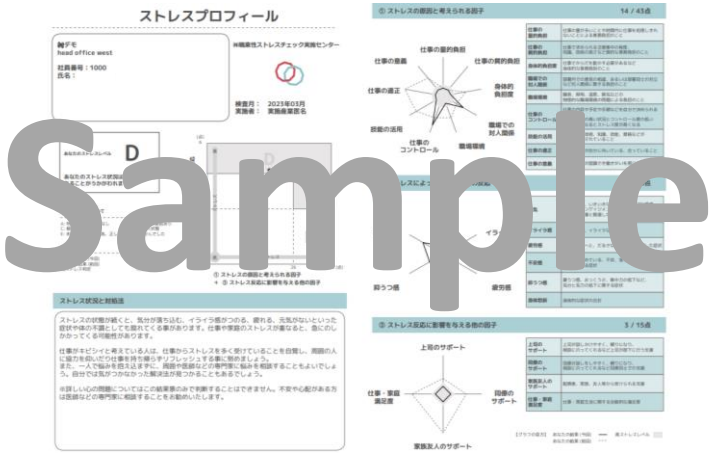
実施事務従事者（企業様）	SCC（弊社）	受検者（従業員様）
実施方法のお打ち合わせ・ご提案		
対象者リストの作成 →	実施準備 （システム・対象者リスト登録 等）	
	受検開始 （案内メール配信・受検勧奨・受検状況報告・高ストレス面談申し出管理 等）	→ 受検 ← 高ストレス者面談申し出
	集団分析報告書の作成 労基報告書の作成・提出代行	
集団分析報告会の実施		

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

ご提供書式サンプル

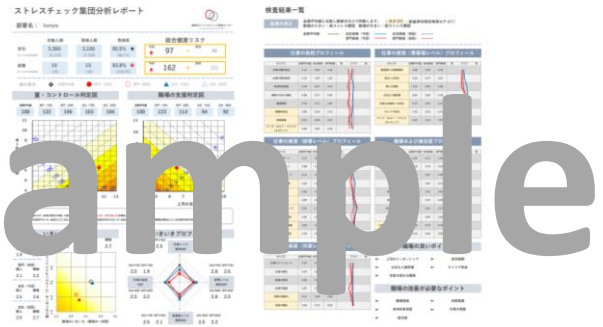
従業員様向け

ストレスプロフィール（個人結果票）



企業様向け

集団分析レポート（法定57項目・新基準80項目）



© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

よくあるご質問

Q1　ストレスチェックの申し込みはいつまでにすればいいですか？
A1　実施開始日の14日前までに受検者情報をご提出いただきます。

Q2　マークシート受検は可能ですか？
A2　可能です。Web受検のみ、マークシート受検のみ、Web・マークシートの混合も可能ですので、会社様の実情に合わせて体制構築からサポートします。

Q3　ストレスチェック受検期間の延長は可能ですか？
A3　可能です。延長にかかる費用は発生しません。

Q4　Web受検時のログインはどのような方法になりますか？
A4　社員番号、氏名カナ、生年月日でログインとなります。
なお、2回目のログインができない仕様になっているので、仮になりすましてログインを試みてもログインできず、他人の結果を盗み見ることはできません。

Q5　受検状況は報告いただけますか？
A5　おおよそ1週間に1回程度、受検状況のご報告を行っています。このほか管理画面からも受検状況をご確認いただけます。

Q6　受検率が上りません。どうしたらいいでしょうか？
A6　受検者様の「メールアドレス」をご提供いただいていれば、弊社から受検勧奨メールを配信することが可能です。

Q7　「個人結果票」はどのように確認できますか？
A7　受検終了後にダウンロードすることが出来ます。この際にパスワードをかけることができます。
なお、2回目のログインができないので受検終了後にダウンロードいただく必要があります。

Q8　「個人結果票」のダウンロードを忘れた場合には再発行は可能でしょうか？
A8　受検終了後に会社様で取りまとめてご依頼いただければ、まとめて納品いたします。

Q9　集団分析の出力は何区分までできますか？
A9　対象者情報にご登録いただいた情報の内、10名以上の集団であればすべて出力します。受検後に情報の追加を行うことも可能です。

Q10　労基署への対応もしてくれますか？
A10　ストレスチェック受検後に提出する「報告書」の作成・提出代行も行います。

Q11　ストレスチェック実施にあたり就業規則への追記は必要ですか？
A11　必要になります。弊社にて「ストレスチェック実施規程のひな形」をご準備しております。

Q12　管理者画面はありますか？
A12　管理者画面のご用意があります。「産業医」「実施事務従事者」の権限設定がされております。詳しくは営業担当にお問い合わせください。

Q13　全ての事務をお任せしたいのですが可能でしょうか？
A13　「対象者リスト（メールアドレス含む）」をご提供いただいた後、すべての業務を弊社で対応することが可能です。

© 2024 Occupational Stress Check Center All rights reserved

職業性ストレスチェック実施センター
Occupational Stress Check Center Inc.

お問い合わせ

サービス導入に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

株式会社職業性ストレスチェック実施センター

メールアドレス：enquiry@stress-cc.com
TEL：03-5859-0842　（平日：9:00～16:00）

URL：https://www.stress-cc.com/

スマホサイトはこちらから